

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	現在も防災訓練時に消防署の協力を仰いだり、交通安全指導や地域の小学生との交流を図っているが、更なる取り組みを検討したい。	グループホーム独自に、これまで以上に地域との交流を図れるような取り組みをし、密な関係を構築する。	公民館にすみれだよりを掲示してもらったり、地域の行事、イベントに積極的に参加していく。	2か月
2	49	現在も買い物やドライブを行い、利用者の気分転換を図っており、家族の協力を得て外出する機会を設け、支援に努めているが、今後更なる取り組みを検討したい。	これまで以上に、入居者の希望に合わせて、いつでも外出できるよう支援する	職員側から外出したい場所を聞き出し、外出の支援を行う。また、入居者側から希望を出せるような雰囲気作りを行う。	2か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。